



すずらん

2018 - 3 - 10 発行

第137号 平成30年 3月号



便り

社会福祉法人 北友会

〒310-0903

特別養護老人ホーム 渡里すずらん苑

水戸市堀町字北ノ前95番地

ショートステイ・デイサービス

TEL 029-257-9555

ケアプランセンター

FAX 029-257-9666

http://www.watarisuzuranen.jp/ 編集者:石井 利明



鬼は外！福は内！ すずらん苑の節分祭

「悪い物」・「恐ろしい物」の代名詞として使われることが多い「鬼」。また一方では「仕事の鬼」「土俵の鬼」など強靱な精神力の賛辞にも使われています。

創作された鬼のイメージ像も色々ある中、妙に親しみを感じるのが興福寺に安置されていた国宝・天燈鬼立像と龍燈鬼立像です。仏前を照らす役目を与えられたという設定もおもしろく、どこことなく人間臭さを感じられます。しばらくこれらの立像を鑑賞していると、そもそも「鬼」創作のモデルは人間で、喜怒哀楽など或る種の感情表現ではなからうかと思われてきました。

さて、当苑では恒例の「節分祭豆撒き」を行いました。職員が扮する赤鬼・青鬼が、いかづち太鼓の音響とともに館内狭しと大暴れすると、ご利用者の皆様は、大きな声で「鬼は外！」「福は内！」と豆を放って鬼退治をいたしました。鬼が退散した後は、軽やかな祝歌の中お福が登場して皆様に福豆のプレゼント！

冬から春へと季節の移り変わる立春前夜の「節分祭」、豆撒いて本格的な春の到来を祈りました。

節分祭 二月三日

吉田神社で厄除け祈願

今年もすずらん苑では、ご近所の吉田神社の節分祭に参詣して来ました。土曜日で子供達の姿も多く大変な賑わいでした。境内では焚火もたかれ甘酒の振る舞いも。大寒最後の日の季節感を味わいながら、袋いっばいの福をいただいで来ました。

(二月三日)



三月の予定

- ◎ 堀あさひ子ども園交流会
- ◎ ひな祭り童謡ショー
- ◎ 音楽療法
- ◎ 理学療法
- ◎ 書道教室
- ◎ 唱歌クラブ
- ◎ 防災訓練
- ◎ 出張デパート販売会



春の夜の

夢の浮橋

と絶えして

峰にわかるる

横雲の空

藤原定家



みんなで、「いっせい防災訓練」

大型地震発生との想定のもと、ラジオ放送にあわせた水戸市いっせい防災訓練」を行いました。東日本大震災から早くも七年、これからもあの教訓を



忘れずに、ご利用者様の安全を第一に取り組んでまいります。(二月十四日)

今年は童謡誕生百年です

大正デモクラシー」といわれる自由主義・民主主義の思潮が花ひらいた大正時代、七年に童謡・童話の児童雑誌「赤い鳥」が、創刊されました。そして今年にはちょうど百年に当たります。童謡は、日本の豊かな自然が育んだ音楽。思い出を甦らせ、心もリラックスさせる名曲揃いです。

唱歌・童謡クラブ 二月二十一日



三大童謡詩人とは…



♪唄を忘れた 金糸雀は…

口腔ケア勉強会を行いました。

当苑では、入所者の口腔状況の向上のため、定期的に歯科医師をお招きして口腔ケアの知識について勉強会を開催しております。これからも、ご利用者の



皆様が食事をおいしく楽しくいただくだけですよう研鑽してまいります。

(二月九日)

北国の春

作詞 いではく
作曲 遠藤実

白樺 青空 南風
こぶし咲くあの丘北国の
ああ北国の春
季節が都会では
わからないだろうと
届いたおふくろの 小さな包み
あの故郷へ帰ろかな 帰ろかな

雪どけ せせらぎ 丸木橋
落葉松の芽がふく北国の
ああ北国の春
好きだとおたがいに
言い出せないまま
別れてもう五年あのこはどうしてる
あの故郷へ帰ろかな 帰ろかな

